

# ☆ コミュニティだんだん通信 ☆

☕ ブログやってます  
dandannoki.exblog.jp

☎ 045-435-9011

Mail [comidandan@vesta.ocn.ne.jp](mailto:comidandan@vesta.ocn.ne.jp)



第 47 号

2023年1月1日発行  
《年4回発行》  
NPO 法人 だんだんの樹  
横浜市泉区弥生台 27-2  
Tel : 815-2516  
Fax : 392-7475  
発行責任者：服部恵津子  
編集担当：土田紋子

# だんだんだより

令和 5 年 1 月号

(<https://dandannoki.com>) QRコードはこちら



## <語りの会> ~坂部文昭氏による朗読~

コロナ禍で思うように活動が出来なかった「語りの会」  
10月27日(木)3年ぶりに開催することが出来ました。

開催を心待ちにしていたから方々から「楽しみにしていました」  
「コロナの中、このような会を開いてもらって、ありがとう」という声や、  
坂部氏からも「ココでやって良かった」と感謝の言葉をいただきました。

朗読の後には、感染対策をしながら皆様で茶話会を開くことができました。  
ご参加の皆さま、ありがとうございました。

コロナ禍の外出も少ない中で、シニアの方の  
出かける「場」の必要性を改めて感じた1日でした。



## 「東京都健康長寿医療センター」

### 管理栄養士さん来訪



横浜市介護予防事業 (B事業)「脳いきいき教室」  
で、“栄養専門職が介入するとどのような効果がある  
かを検証したい”との依頼を受けました。

「フレイル予防」は、栄養・運動・人との交流で  
あるとの話に「脳いきいき教室」  
に通うことの大切さを再認識  
しています。



## 毎月第2金曜日午後

## 「オレンジカフェ」開催

ボランティアさんが弾く「ライアー」の優  
い音色に、参加者もスタッフも感激していま  
した。



3/18(土)

## コミュニティだんだん バザー開催 (予定)

各種申し込み・お問い合わせは  
コミュニティだんだんまで

☎:435-9011  
担当:丹羽(マネジャー)



プレスト弥生台様から、こども  
も食堂に定期的なご寄付を頂  
戴しています。

昨年のサッカー・ワールドカップ1次リーグでの日本チーム  
の活躍は強く記憶に残る出来事でした。正直言ってあのグルー  
プの中では予選敗退も仕方ないと思っていた人は少なくな  
ったのではないのでしょうか。決勝リーグではクロアチアに負け  
8強入こそ逃しましたが、興奮した試合の連続に熱烈的なサッカ  
ーファンではない私も力が入り、久しぶりにときめきを感じた  
ものです。

そして“お互いを信じて仲間と力を合わせれば大きな事がで  
きる、環境を変えることができる”と思われました。

さて、NPO 法人だんだんの樹では昨年新たに8人の職員を迎え、新任研修の折りにくだんだんの樹の歩  
み・理念>について話をいたしました。私にとっては、だんだんの樹の22年間の歩みを振り返る機会になっ  
たと同時に、ここまで共に理念を守り、共に歩んできた仲間の存在の大きさを改めて思い知ることのできた  
新任研修でした。

だんだんの樹は22年が経過して大樹になりました。これからもひとり一人の思いを大切に、法人理念を  
具体化した目標の実現に向けて職員全員で力を合わせて歩み続けます。

## 本年もよろしく願い申し上げます

令和5年1月1日

理事長 服部恵津子



## ~ご報告~

認定 NPO 法人だんだんの樹は、令和4年  
11月4日に開催された「第42回横浜市社会  
福祉大会」で横浜市社会福祉協議会会長表彰  
(20年以上)の栄誉を受けました。



# 10月

お花の植え替えをして  
くれました  
師匠は利用者様  
スタッフは助手です



お外でティータイム

# 11月



公園に落ちていた『フリスビー』を見つけて  
童心にかえて皆で遊びました！ 上手く取れて、スタッフがバンザイ



オレンジカフェ(認知症カフェ)に参加  
たて琴の演奏を聴きながらお茶とお菓子を頂きました



# 12月



《炭坑節レッスン》  
利用者様から手ほどきを受けて、みんなで練習



みんなで懐かしい歌謡  
曲や子供の頃から慣れ親  
しんだ童謡を歌います  
だんだんの  
人気ソングは  
＜青い山脈＞  
です♪



《餅つき大会…》

模擬店がある、って！ 甘酒飲みに行こう行こう！  
寒い中、お出かけしたら  
すでに片付け中でした(泣)



片付けを  
見守る私達

## 介護でお悩みの方いらっしゃいませんか

小規模多機能事業所だんだんでは『通い・訪問・泊り』を組み合わせ、住み慣れた自宅や  
地域で生き生きと生活できるよう支援しています

まずは、ご相談・ご見学をお気軽にどうぞ！



例えば..

これまで他のデイサービスを勧めても「そんな所には行きたくない」と、なかなかサービスに  
繋がらなかったB様。

まずは“顔つなぎ”として、だんだんで毎日の訪問を続けたところ、顔なじみの関係になること  
ができました。そして「行ってみようかな」と来所。しばらくすると「今日は1人で心配だから、  
だんだんに泊まりたい」と自ら希望してくれました。

顔なじみの居る、馴染みの場所だから安心してサービスを受けられる、そんな関係性を築くこ  
とができるのが、小規模多機能事業所だんだんです。



小規模多機能事業所だんだん 392-7474  
担当:土田